

令和7年度 全国学力・学習状況調査 質問紙調査結果及び考察について

保護者の皆様へ

白河市立白河南中学校長

「全国学力・学習状況調査」では、学習や生活の状況について質問紙による調査も実施しましたので、一部ですがその結果及び考察をお知らせいたします。

特に、生徒の家庭学習の取組や授業の様子に関する調査結果を公表し、学校と家庭・地域の協力体制を強化していくことを目的としています。

この結果を、ぜひご家庭でも子どもさんと一緒に話し合って、家庭生活の見直しに役立ててくださいようお願いします。

1 分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか。

		できている	どちらかといえば できている	どちらかといえば できていない	できっていない
中	全 国	27.4	50.1	19.2	2.8
3	白河南中	32.1	50.0	14.3	3.6

(単位 %)

【考 察】

- 本校では、自己マネジメント力を身に付けるために、R-PDCAサイクルを意識した学習活動に積極的に取り組んでいます。家庭学習では、どのような内容を何を用いて学習をするかを自ら考え、計画的に学習に臨む生徒が増えてきました。
- 今後も、生徒が自分にあった学習方法を見付けられるよう、個に応じた支援に努めていきます。また、テスト後の振り返りを重視し、自分が苦手とする分野や単元に気付き、学習内容を充実していくよう支援していきます。

2 授業時間以外に、普段（月～金）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。

		3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	全くしない
中	全 国	9.9	20.9	30.8	19.1	11.3	7.7
3	白河南中	10.7	17.9	42.9	21.4	1.8	5.4

(単位 %)

【考 察】

- ほとんどの生徒が家庭学習を行う習慣を身に付けることができています。部活動を引退し、放課後の時間が長くなった生徒も多いので、家庭での過ごし方を工夫できるよう支援をしていきます。
- 本校の家庭学習の型「白河南中スタンダード」を用いて、さらに家庭学習の内容を充実させ、自己目標を達成できるよう、進路指導と連携して引き続き指導をしていきます。

3 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができますか。

		当てはまる	どちらかといえば 当てはまる	どちらかといえば 当てはまらない	当てはまらない
中	全 国	23.0	50.4	21.3	3.7
3	白河南中	30.4	60.7	7.1	1.8

(単位 %)

【考 察】

- 9割を超える生徒が「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答しています。本校では、R-PDCAサイクルのC:Checkにあたる「振り返りの充実」を意識した授業を実施しています。授業を通して分かったことや分からなかったことを言語化することで、基礎学力の定着を図っています。
- 今後は、授業の振り返りで言語化したことを発表するなど、他者に伝える活動を積極的に取り入れ、表現力の育成を図りながら学びを深めていけるよう指導していきます。また、授業での振り返りを生かし、「授業とリンクした家庭学習」の指導に努めています。

4 1、2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか。

		発表してい た	どちらかとい えば、発表し ていた	どちらかとい えば、発表 していなかっ た	発表してい なかつた	発表する機 会はなかつ た
中	全 国	18.9	44.1	25.5	9.0	2.0
3	白河南中	16.1	32.1	41.1	8.9	1.8

(単位 %)

【考 察】

- 本校の生徒は、自分の考えを「書くこと」を得意としており、多くの授業で自分の考えをノートやワークシートにまとめることができます。一方で、自分の考えを自ら発表したり、積極的に他者に伝えたりしようとする場面では課題が見られます。
- 今後は、生徒が安心して発表できる環境づくりに努めるとともに、様々な授業で発表する場を積極的に設定し、自信をもって自分の考えを他者に伝えられる生徒の育成を目指していきます。また、本校で作成した「話すこと・聞くこと3箇条」をもとに、話す目的、聞き手、内容を意識した発表ができるよう指導していきます。